

「令和3年度入学者選抜要項」及び「令和3年度総合型選抜学生募集要項」の  
一部変更について

令和2年9月4日  
山形大学

新型コロナウイルス感染症への対応により、「令和3年度入学者選抜要項」及び「令和3年度総合型選抜学生募集要項」の「工学部フレックスコース（総合型選抜Ⅰ（1期）」に関する記載を、別紙のとおり、「訪問しての面接」から「オンラインによる面接」に一部変更しましたのでお知らせします。

なお、山形大学ホームページに掲載している両要項は、変更後のものに差し替え済みです。

また、現在配付中の冊子の両要項については、変更を反映しておりませんので、各自、変更箇所を確認の上、お願いいたしますよう願いたします。

【変更箇所】

- 入学者選抜要項 34 ページ
- 総合型選抜学生募集要項 28, 31 ページ

お問合せ先 山形大学教育部入試課 TEL 023-628-4141
---

令和3年度入学者選抜要項

別紙

工学部フレックスコース

総合型選抜Ⅰ（1期）（大学入学共通テストを課さない総合型選抜） ※変更箇所は取り消し線及び朱書きのとおり

実施学科名	システム創成工学科						
募集人員	5人						
出願資格 出願要件	次のすべての資格・要件を満たす者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和3年3月卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を令和3年3月修了見込みの者 (2) 合格した場合、入学することを確約できる者						
選抜方法等	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>科目等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1次選抜</td> <td>書類選抜</td> </tr> <tr> <td>第2次選抜</td> <td>オンラインによる面接（口頭試問を含みます。）</td> </tr> </tbody> </table> <p>第1次選抜：志望理由書及び自己PR書に加えて、調査書を総合して選抜します。 第2次選抜：第1次選抜合格者に対して、オンラインによる面接（口頭試問を含みます。）により選抜します。 ※面接会場は、基本的に第1次選抜合格者の在籍する学校あるいはその近隣の施設等の受験者以外立ち入らない個室とします。</p>	区分	科目等	第1次選抜	書類選抜	第2次選抜	オンラインによる面接（口頭試問を含みます。）
区分	科目等						
第1次選抜	書類選抜						
第2次選抜	オンラインによる面接（口頭試問を含みます。）						
出願期間	令和2年9月15日（火）から9月18日（金）まで 受付時間は、9時から16時30分までとします。 ※持参・郵送ともに9月18日（金）まで（必着）						
選抜期日	第1次選抜：書類選抜のため選抜期日はなし 第2次選抜：令和2年10月15日（木）から10月23日（金）までの期間の本学部が指定する1日（面接担当者が訪問します。）						
合格発表日	第1次選抜：令和2年10月5日（月） 第2次選抜：令和2年11月2日（月）						
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>他学部の総合型選抜Ⅰ及び本学の総合型選抜Ⅱには同時に出願することができません。</li> <li>本選抜で不合格となった場合は、国公立大学の一般選抜、総合型選抜及び学校推薦型選抜に出願することができます。</li> <li>なお、大学入学共通テストを課す入試を受験する場合は、大学入学共通テストを受験する必要があります。</li> <li>高等学校又は高等専門学校における調査書の学習成績概評がA段階（全体の学習成績の状況が4.3以上）に属し、人物・学力ともに特に優秀であり学校長が責任をもって推薦できる者については、調査書に㊤と標示することを希望します。</li> <li>また、㊤標示を合否判定の資料としても使用します。</li> </ul>						

## 令和3年度総合型選抜学生募集要項

### 【工学部フレックスコース・1期】 ※変更箇所は取り消し線及び朱書きのとおり

#### 1 募集人員

学科名	募集人員
システム創成工学科	5人

#### 2 趣旨

システム創成工学科は、「自ら考え、手足を動かし、学ぶ」ことにより、企業内の技術的リーダーや起業家となるような独創的な「人財の育成」を教育目標に据えた新しい発想の学科です。

従来の工学系分野の枠にとらわれることなく、例えば機械工学とバイオ化学というように、複数の分野を学ぶことが可能となっています。そのことにより、学際的視野を持ち、ものづくりの基本を修得し、企業内での技術的貢献のみならず経営にも参画しうる「人財」を養成することを可能としています。

上記のようなコース・学科の教育目標に鑑み、これまででない先進の入学選抜方式として訪問型入試を実施しています。これは、従来の入学試験では推し量れないような才能や能力などを多面的に評価し、将来性豊かな人の発掘を目指したものです。

第1次選抜は書類選抜を実施し、第2次選抜では志願者の居住地（日本国内ならどこでも）を本学部面接担当者が訪問して行う面接（口頭試問を含みます。）を実施します。

第1次選抜では高校における学習態度や工学部で学ぶために必要な基礎学力と意欲を、調査書、志望理由書及び自己PR書により判定します。

第2次選抜では志願者本人に時間をかけて直接面接（口頭試問を含みます。）することにより、システム創成工学科の教育目標やアドミッション・ポリシーの理解度、目的意識、勉学意欲、技術者としての適性ならびに社会人基礎力と言われる「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」等、多角的な観点から志願者の能力と将来性を測ることとしています。

#### 3 出願資格・出願要件

次のすべての資格・要件を満たす者とします。

(1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和3年3月卒業見込みの者又は高等専門学校の第3学年を令和3年3月修了見込みの者

(2) 合格した場合、入学することを確約できる者

なお、大学入学共通テストは課しません。

※他学部の総合型選抜Ⅰ及び本学の総合型選抜Ⅱには同時に出願することができません。

#### 4 出願受付期間等

(1) 出願受付期間

令和2年9月15日（火）から9月18日（金）まで

※持参・郵送ともに9月18日（金）まで（必着）

受付時間は、9時から16時30分までとします。

（注） 出願受付期間内に到着しない場合は受理しませんので、郵送（書留速達）の場合は、郵送期限を考慮して余裕をもって送付してください。

(2) 出願書類の提出先

工学部入試担当（15ページ参照）に提出してください。

#### 5 出願書類及び出願手続

入学志願者は、入学願書等の出願書類を一括し、本要項に添付の「出願書類提出用封筒」を使用して、郵送（書留速達）又は持参により提出してください。

なお、出願書類（調査書を除きます。）の用紙は、本要項に添付してあります。

(2) 第2次選抜

第1次選抜合格者に対して、次のとおり第2次選抜を実施します。

選 抜 期 日	令和2年10月15日(木)～10月23日(金)までの期間の本学部が指定する1日(土・日曜日に入試を行う場合があります) ただし、試験当日、通信障害等が生じた場合は、上記期間の中で、改めて日時を指定する場合があります。		
時 間	調整の上、決定		
科 目 等	オンラインによる面接(口頭試問を含みます。) 口頭試問における出題範囲は次のとおりとします。		
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="text-align: center;">出題範囲</th> </tr> <tr> <td>           数学：数学Ⅰ及び数学Ⅱの全領域            理科：①物理基礎の全領域                      ②次から自分の希望する一つを選択                      (1) 物理のうち「様々な運動」                      (2) 化学基礎の全領域及び化学のうち                          「物質の状態と平衡」, 「物質の変化と平衡」            英語：英文の読解力<b>基礎力</b>                      (コミュニケーション英語基礎, コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ)         </td> </tr> </table>	出題範囲	数学：数学Ⅰ及び数学Ⅱの全領域 理科：①物理基礎の全領域 ②次から自分の希望する一つを選択 (1) 物理のうち「様々な運動」 (2) 化学基礎の全領域及び化学のうち 「物質の状態と平衡」, 「物質の変化と平衡」 英語：英文の読解力 <b>基礎力</b> (コミュニケーション英語基礎, コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ)
出題範囲			
数学：数学Ⅰ及び数学Ⅱの全領域 理科：①物理基礎の全領域 ②次から自分の希望する一つを選択 (1) 物理のうち「様々な運動」 (2) 化学基礎の全領域及び化学のうち 「物質の状態と平衡」, 「物質の変化と平衡」 英語：英文の読解力 <b>基礎力</b> (コミュニケーション英語基礎, コミュニケーション英語Ⅰ, コミュニケーション英語Ⅱ, コミュニケーション英語Ⅲ, 英語表現Ⅰ)			
選 抜 方 法	<p>オンラインによる面接(口頭試問を含みます。)を30分以上行います。          なお、面接(口頭試問を含みます。)では出願書類を参考にします。          配点は次のとおりです。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th style="text-align: center;">面接(口頭試問を含みます。)</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">100点</td> </tr> </table> <p>面接会場は、基本的に第1次選抜合格者の在籍する学校あるいはその近隣の施設等の受験者以外立ち入らない個室とします。複数の面接担当者が訪問してオンラインにより面接(口頭試問を含みます。)を行います。</p>	面接(口頭試問を含みます。)	100点
面接(口頭試問を含みます。)			
100点			
採点・評価基準	面接(口頭試問を含みます。)は、基礎学力、志望動機、学習意欲、表現力などを総合して評価します。		
合 否 判 定 基 準	1 面接(口頭試問を含みます。)の結果により合否を判定します。 2 合格人員の最下位に同点者がいる場合は、この同点者は全員合格とします。		

◎ 第2次選抜に向けた詳細については、第1次選抜合格者に別途通知します。

なお、オンラインによる面接(口頭試問を含みます。)にあたり、選抜期日前に、通信環境の確認を行う機会を設けます。